

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
心理学	高橋 彩	講義	2		2	2,4	3
授業概要 授業目的	心理学は一般に生活体(人や動物)の行動の科学と言われている。行動は人の内的要因とその人がおかれている環境的要因によって決まるが、こうした行動を引き起こすような心の仕組みや働きを科学的に明らかにし、人間そのものの理解を目指す学問が心理学といえる。この講義では、心理学の各分野の基本的概念について紹介する。						
到達目標	①心理学の基本的な概念、用語を説明できる。 ②人間の行動や心の働きについて、心理学的な視点から理解できる。						
回	学習内容						
1	心理学とはどのような学問か						
2	知覚(大きさの恒常性、錯視)						
3	学習(古典的条件づけ、オペラント条件づけ、観察学習)						
4	記憶(短期記憶、長期記憶、記憶の変容)						
5	動機づけ(内発的動機づけ、外発的動機づけ、自己効力)						
6	感情(感情の機能、ストレス)						
7	パーソナリティ(パーソナリティの調べ方、ビッグ・ファイブ理論)						
8	臨床 精神的健康						
9	知能(知能検査とIQ)						
10	思考(推論、ヒューリスティックス)						
11	対人認知(印象形成、対人魅力)						
12	発達(社会性の発達)						
13	集団1(社会的促進と抑制、集団規範、同調)						
14	集団2(リーダーシップ、態度変容)						
15	心理学の応用 試験						
予習内容 復習内容	予習:講義中に指示した文献を読む 復習:授業課題で分からなかった部分を調べる						
教科書	二宮克美(編著)2017 ベーシック心理学第2版 医歯薬出版 ISBN978-4-263-42223-6						
成績評価	試験70%と授業内での課題レポート30%で評価する。						
実務経験							
その他 特記事項							